

2024年度 認知症対応スキル向上研修 I

思考のないケア・思考するケア

～「尊厳」「利用者本位」をどう創り出すか～【講義・演習】

▽日時／2024年7月17日(水)10:00-16:00
(受付9:30～)

▽会場／千葉市社会福祉研修センター研修室
(千葉市ハーモニープラザ B 棟2階)

▽募集定員／24名【先着順】

▽受講資格／市内福祉施設・事業所において認知症の
状態にある方への介護に従事している方

▽料金／無料

▽最終締切／定員に達し次第

研修のねらい

認知症は、原因となる疾患がまちまちである上に、症状の個人差が非常に大きいことから、画一的な対応が困難です。もちろん、専門職として疾患そのものについての知識を得る必要性はありますが、実際に現場での対応方法を考える際には「なぜそのような対応が求められるのか」を常に意識していなければ、別の局面では全く対応できないという事態に陥ります。

本研修は、ロールプレイ・演習を中心に展開することを予定しております。介護はハウツーで安直に答えが出るものではなく、「頭を使うもの」「全ては基本の応用」であることを実体験していただきます。

思考のない(思考することを諦めた)ケアは、利用者も職員も悪循環に陥りがちです。介護職としてだけの視座では画一的介護になりがちです。考える切り口はたくさんありますので、本研修への参加を通じて、思考する切り口を再確認し、認知症対応スキルを身につける契機にしてください。

研修プログラム(予定)

1. 認知症の人に寄り添ってみる(ロールプレイ)
2. 誰が困っているのか?
3. 行動・心理症状に対する対応
4. 「認知症だから」を結論にしない
5. 質疑応答

主催 社会福祉法人千葉市社会福祉協議会

千葉市社会福祉研修センター 担当 山村

TEL 043(209)8841 FAX 043(312)2943

メール:yamamura-t@chiba-shakyo.jp